

令和6年能登半島地震への支援について（会長声明）

2024年1月1日16時10分頃、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6、最大震度7、「令和6年能登半島地震」が発生しました。

石川県能登地方（珠洲市、輪島市、七尾市、穴水町、志賀町等）においては、多数の住宅が倒壊、津波、大規模火災等で多くの方が犠牲となるとともに、被災された方々が、避難生活を余儀なくされています。

この度の震災で犠牲になられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、いまなお行方不明となられている方の一刻も早い救助を願っております。

また、災害現場では、不眠不休の救助捜索活動が行われるとともに、多くのボランティアや団体の方々が献身的に、被災者への生活復旧・生活支援の救援活動をおこなっておられることに、敬意を表します。

本会は、災害対策本部を設置し、専門職団体として、被災者支援の必要性を確認しました。引き続き、情報収集に努めるとともに、日本社会福祉士会及び石川県社会福祉士会をはじめ、被災した圏域の県社会福祉士会と連携をはかりつつ、必要な支援を行ってまいりたいと考えております。

被災者のみなさまが一日も早い生活再建と、安心安全な日常生活が送られますよう、心よりお祈り申し上げます。

2024年1月12日

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 会長 岡本 和久